

2013年2月27日

## BPO 事業の拡大・充実に向けて トッパンフォームズ「日野センター」着工

情報管理ソリューションのトッパン・フォームズ株式会社（以下、トッパンフォームズ）は、ビジネスプロセスアウトソーシング（BPO）事業の新しい拠点となる「日野センター」を、当社の創立 50 周年記念事業の一環として旧日野工場の跡地を利用して建設します。着工は 3 月 5 日、竣工は 10 月を予定しています。



日野センター完成予想図

### 【新センター建設の背景】

旧日野工場は、トッパンフォームズ創立の 1965 年 7 月に稼働し、ビジネスフォームやデータ・プリント・サービス（DPS）の中核工場としての役割を果たしてきましたが、生産能力増強のため 2010 年 10 月に東京都八王子市に移転しました。現在、滝山工場として順調に稼働し、DPS の一貫製造体制確立を目指しています。滝山工場はさらなる拡張のため、2013 年 7 月の稼働に向けた第二期工事が進行中です。

近年、企業競争力の強化を目的に、業務の一部を外部委託することで生産性を向上する方法として、BPO の活用が進んでいますが、当社においても DPS 事業の周辺事業としての BPO 事業は順調に拡大しており、より高いレベルでのサービス提供のため、インフラ強化が求められていました。

当社の BPO サービスは、印刷加工や DPS の延長線上としてお客様に一貫したサービスをご提供するものであり、金融機関をはじめとしたさまざまなお客様から高い評価を得ています。今回、ますます複雑化するお客様ニーズに応えて、十分なスペースと要員、堅牢なセキュリティー機能を備えた専用センターを新設し、受託体制を強化します。

**【新センターの役割】**

「日野センター」が建設される東京都日野市は、交通の利便性に優れており、都市型 BPO センターとして DPS 事業の前工程および後工程である書類の受付、審査、データエントリーなどの作業や、返信物のスキャニング、コールセンター業務などの作業を請け負う BPO 事業の拠点となります。

現在 BPO センターとしては潮見センターがありますが、その約 3 倍のスペースを確保することで、今まで以上にお客様のご要望に合わせたきめ細かなサービス提供が可能となります。また、DPS の「滝山工場」と BPO の「日野センター」は、近い立地環境にあり、受託案件の作業内容、オーダー情報の共有、さらには人員の流動化などを実施することで、より柔軟性のある信頼性の高い製品・サービスの提供が可能となります。

**【日野センターの概要】**

- ・ 工場名：トッパン・フォームズ株式会社 日野センター
- ・ 工場所在地：東京都日野市旭が丘 2-6-1～14
- ・ 敷地面積： 8,784.76m<sup>2</sup> (約 2,700 坪)
- ・ 延床面積： 11,900.44m<sup>2</sup> (約 3,600 坪)
- ・ 着工：2013 年 3 月 5 日
- ・ 竣工：2013 年 10 月 31 日

以上

※ 「DPS」は、トッパン・フォームズ株式会社の登録商標です。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 社長室広報部 TEL:03-6253-5730